

滞在中から知っておきたい日本の教育!

# 帰国 便利帳

世界15カ国  
44エリアに配布中!

FREE

VOL.28

2019-20 秋&冬



Interview

保土田剛さん &  
NOKKOさんご夫妻

海外&帰国子女を  
応援する学校紹介 50校!

帰国後の子ども  
年齢別々  
の  
手引き



① Discrimination / 「差別」についての発表。人種差別や女性差別など、人権の重要性について調べ、人との違いを認め合うことの大切さをプレゼン。② Air and land pollution / 「大気と土壌汚染」についての発表。校外学習として、ごみ拾いボランティアのNPO「Green Bird」に訪問へ行き、表参道で実際にごみ拾いボランティアを体験。その際に使ったゴミ袋とボランティア活動の様子の写真を展示し、自分たちが育てた大気汚染を身近な所から改善するための家庭用植物を来場者に配布した。

どのグループの発表も秀逸  
大学生レベルの内容も  
発表会は他学年の児童と  
保護者、校内外の教育関係  
者、他のインターナショナル

この発表会を経て、児童  
たちは課題に対し徹底的に  
外の高評価を得た。

**Aoba-Japan**  
INTERNATIONAL SCHOOL  
www.aobajapan.jp

**Hikarigaoka Campus**  
〒179-0072 東京都練馬区光が丘7-5-1  
TEL:+81-3-6904-3102

**Meguro Campus**  
〒153-0042 東京都目黒区青葉台2-11-5  
TEL:+81-3-5428-4488

**アオバジャパン・インターナショナルスクールで  
探究型学習の集大成「IB PYP Exhibition」開催**

国際バカロレア（IB）の認定校として、3、18歳までの児童生徒の考えや価値観を尊重しながら、自ら学ぶ意欲を支援する教育を実践するアオバジャパン・インターナショナルスクール。本年も初等年プログラムの終了を前に、最終学年Grades(12歳)の児童たちは探究型学習の集大成として修了課題を発表する「IB PYP Exhibition」を行った。発表に向けた探究型学習の過程や発表の様様をレポートする。

探究型学習で答えのない  
問題に取り組む力を育成  
アオバジャパン・インターナ  
ショナルスクールの初等年プロ  
グラム修了課題発表会「IB  
PYP Exhibition」今回の  
テーマは「私たちはどのよう

な場所と時代にいるのか?」。  
児童たち自身で現代社会の  
課題を見つけ出し、地球温暖  
化、差別問題、森林伐採ノモ  
フォビア（スマホ依存症）問題  
など意義深い課題を掲げた。  
関係施設の見学や取材のア

ポ取りなど、学習過程もすべ  
て児童たち自身で行動した。  
そのような探究のなかで、  
児童たちは「何を学ぼうと  
しているか」「その学びはど  
うすればよりよく得られるか」  
「学んだことから何がわかる  
か、何がわからないのか」を問  
いかけながら学習に取り組  
み、学びの意義を実感。仲間  
と一緒に課題に取り組むこと  
で、チームでの作業にも熟練  
し、多様な価値観、立場の人  
たちと協力して答えのない問  
題に取り組む力が養われた。

調べ、自分の言葉でそれを発  
表することで、自信をもって  
プレゼンできる能力を身につ  
けた。社会に対する課題意  
識も高まり、それらの問題を  
「今後も対外的に発信して  
いこうと思う」と多くの児童  
が語るなど、探究型学習への  
達成感と問題解決意識の向  
上がみられた。

アオバジャパン・インターナ  
ショナルスクールの探究型学  
習は中等年プログラムでもも  
ちろん継続し、さらに高度な  
ものとなっていく。この発表会  
を経た子どもたちは、自信を  
もって意欲的にプログラムに  
取り組んでいくことだろう。

# 『母親が歩いて見た 帰国生のための学校案内2020 中学・高校編 首都圏版』

2020年度版 好評発売中

1983年設立、海外在住体験のある母親たちのボランティア団体「フレンズ  
帰国生 母の会」が発行する学校案内です。帰国後の進学や編入学のために  
帰国入試要項と共に入試結果など必要な情報を網羅した1冊です。一人でも  
多くの帰国生と保護者の方に読んでいただけることを願って毎年発行し、  
2020年度版で36版となります。  
赴任前、赴任中、帰国後のさまざまなご相談も受け付けています。

- 掲載内容**
- 訪問記&説明会レポート  
国公立・私立校を訪問取材した訪問記&レポート 受け入れ校の先生、帰国生の生の声を掲載
  - 帰国生受け入れ情報  
約320校の入試要項・帰国生の入試結果・編入情報・小学校受け入れ情報を掲載
  - 参考資料  
中学・高校受験体験記 国内の寮のある学校一覧・首都圏のインター校一覧 他



限定出版  
A4判  
約500ページ

- 購入先**
- 国内：(株)丸善ジュンク堂書店 (株)八重洲ブックセンター (株)紀伊国屋書店  
(株)三省堂書店 Amazon
  - 海外：(株)OCS (株)紀伊国屋書店海外店 (株)トーハン海外営業  
(株)日販アイ・ピー・エス
  - フレンズ：インターネットバンキングで円建てご入金可能な方には個人発送します。  
PDF版も販売しています。詳細はホームページをご覧ください。



帰国生母の会  
**Friends**  
〒100-0005  
東京都千代田区丸の内 1-2-1  
東京海上日動ビル新館 703  
TEL: 03-3212-8497  
FAX: 03-3212-8419

HP: <http://www.ne.jp/asahi/friends/kikoku/> Email: [fkikoku@asahi.email.ne.jp](mailto:fkikoku@asahi.email.ne.jp)

関西圏学校情報誌

# 『帰国生への学校案内《関西》2020』

2019年  
10月3日発刊!

一 帰国生の親が取材をして集めた情報満載の学校案内一  
近畿2府4件の小・中・高校、教育委員会など約70カ所を詳しく紹介

・受験情報、学校紹介、先生のお話、在籍帰国生と保護者の声、会員によるレポート

**大好評！ 巻頭特集記事**

- ・かけはしセミナー「バイリンガルの言語と認知の発達 一母語と第二言語の関連性について」
- ・特別レポート「帰国生の今後の目標」
- ・学校基礎知識 ～出国から帰国まで～ ・海外/日本の学校への入学・編入に必要な準備
- ・大学入試基礎知識、外国語保持教室・学習塾・予備校情報
- ・コラム「海外での言語習得」「帰国後の言語保持・伸長」「海外に持って行って良かったもの、いらなかったもの」



海外発送  
致します!!

ご購入・ご予約は関西帰国生親の会かけはし事務局まで  
旭屋書店、紀伊国屋書店、OCS、クラブジャパンなどでもお求めいただけます

1984年に結成された帰国生の親によるボランティア団体です

**関西帰国生親の会かけはし**

URL: [www.ne.jp/asahi/kakehashi/kikoku/](http://www.ne.jp/asahi/kakehashi/kikoku/)  
<お問い合わせ> E-MAIL: [kakehashi@kansai.email.ne.jp](mailto:kakehashi@kansai.email.ne.jp)

コロンビア国際ナショナルスクール  
COLUMBIA INTERNATIONAL SCHOOL

埼玉県所沢市



ランチの基本は、主菜、副菜、スープの日替わり定食

カナダデーイベントの日のランチは、人気のビーフバーガー

ローストビーフ  
夏野菜のロースト  
サラダ  
トマトクリームスープ  
フルーツ



アジア人好みの味付けにアレンジ

多くの国際ナショナルスクールの食事を手がける会社のキッチンで管理されたメニューを、シェフとスタッフが校内の厨房で調理。一般的にインターのメニューは欧米人向けだが、同国際ナショナルスクールは日本や中国、韓国といったアジア圏の子どもが多く通っていることから、シェフがアジア人受けする味付けにアレンジしたり、日本風のカレーライスを提供するなど工夫している。基本はカフェテリアで食べるが、「日本の小学校の給食のように自分たちで取り分けてみたい」という声に応じて、小学6年生のみ教室で児童がサーブしている。食費は、学期ごとに申し込み、1学期(60食)の場合は幼稚園生36,000円、小中高生は39,000円。

ナゴヤ国際ナショナルスクール  
Nagoya International School (名古屋国際学園)

愛知県名古屋市



自分で盛り付けるビュッフェスタイル

イタリアンやメキシカンなど、多彩なメニューが楽しみ!

チキンのハーブ焼き  
夏野菜のグリル  
プロヴァンス風ペネ

インゲン豆のソテー  
アップル・クランブル



ビュッフェのランチのほか、朝食や軽食も用意

ランチはビュッフェ形式で、ごはん、主菜、サラダ、デザートが基本。お弁当の持参も可能。プリスクールとキンダーガーデンの生徒は教室で昼食をとるが、ランチを注文する場合は、カフェテリアで用意したお弁当が教室に届けられる。小学部以上の生徒は、カフェテリアや屋外のピクニックテーブルなどで食べる。高校生になると、教室でランチを食べながら課外活動のクラブのミーティングなどを行うことも。朝食、軽食、スナックの用意もあり、手作りのクッキーやマフィンが人気。環境への配慮から紙コップを廃止し、学校のロゴ入りマグカップを導入した。食費は1食当たり、Pre/K(3-5歳児)490円、小学生600円、中学生650円、高校生・大人700円。

多国籍な児童・生徒のニーズを考慮したメニュー  
今回アンケートに回答してもらった日本の国際ナショナルスクール4校のいずれもが、お弁当持参もOKとしつつ、国際的な食事を手がけるフードサービス会社と提携しながらランチメニューを提供していた。定食やビュッフェ形式が多く、宗教やアレルギーなどによる食事制限に対応したメニューを用意している学校もある。食べる場所は、幼児や低年齢の児童は教室、それ以上の年齢では校内のカフェテリアが多かった。また、ランチ代の支払いは、利用都度、月・年払いなど各都度で異なる(概ね1食500円~700円前後)。  
どの学校も、さまざまな国籍や文化を持つ子どもが安心して美味しく食べられるように配慮しつつ、本格的な各国料理を出すなどランチタイムを世界の多様な食文化を学ぶ場として活用していることがうかがえた。

国際ナショナルスクールのランチタイム事情  
どんなメニュー? どんなシステム?

学校生活において、ランチタイムは子どもたちにとって楽しみのひとつ。保護者としては、食事内容や栄養バランス、システムなども気になります。そこで今号は、日本にある国際ナショナルスクールでの実例をご紹介します。

アオバ・ジャパン国際ナショナルスクール  
Aoba-Japan International School

東京都目黒区・練馬区



ビュッフェスタイルで、主菜、主菜、副菜、デザートがある

カフェテリアで友だちとランチを楽しむ

特製ローストポーク  
ベイクドポテトと  
3種野菜ヘルシー  
トッピング添え

タイムローストキャロット  
本日のグリーンサラダ  
チョコレートブラウニー  
ドリンク(お茶やフルーツジュース)



多国籍なランチが美味しいと好評

世界各国の料理を楽しめるメニューが自慢。管理栄養士とスクールキッチンシェフが考えたメニューを校内の調理室で作っているため、栄養のよい温かい料理を食べることができる。宗教や食事制限に配慮したメニューもあり、食物アレルギーに対する不安をなくすために校内の調理場ではナッツの使用を禁止している。また、ランチタイムを通じた食育を推進しており、健康的な食習慣が心身の強化につながることや、文化によって食べられない食材があることなどを、折に触れて伝えている。幼稚部では各教室で昼食をとるが、小学部1年生以上は校内のカフェテリアを利用する。ランチの提供は月~金の週5日(1か月で20日程度)で、食費は1食700円程度。

クリスチャンアカデミーインジャパン  
Christian Academy in Japan

東京都東久留米市



セットのラージサイズ。副菜は、サラダとデザートを含めて3種類まで選べる

カフェテリアのスタッフが一人ひとりに盛り付けてくれる

スパゲッティーボロネーズ  
ガーリックブレッドスティック  
ベジタブルカボナータ  
サラダ  
ストロベリーバナナケーキ



多彩なランチや軽食も人気

栄養バランスを考えたメニューをほぼ手作りで提供。ランチセット(定食)にはレギュラーサイズとラージサイズがあり、このほか、シェフのウィークリースペシャル、うどん、ラーメン、カレー、ベジタリアン用メニューもある。中高生はランチタイムが遅いため、午前の中休みに、サンドイッチやラップサンド、唐揚げ、クッキー、マフィンなどの手作りの軽食も販売している。小学部の児童はカフェテリアで、中学部・高等部の生徒はカフェテリアや中庭、ジムロビーなど教室以外の好きな場所で食べることができる。食費は、レギュラーセットが1食500円、ラージセットが1食750円。ファミリーアカウントに料金をチャージし、1か月ごとに支払う。